

# 箱根組ニュース

第351号 2022年 7月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！  
各自保険に入って山に登りましょう！

1

## 武蔵五日市の都立小峰公園で野草天ぷらパーティー、初体験のハンモックも大好評！

6月19日(日)、JR新宿駅発7時44分のホリデー快速あきがわ3号武蔵五日市行きに乗車。奥多摩行きと連結しているので注意が必要だ。前より4両が武蔵五日市行き、後ろ6両が奥多摩行きのおくたま号だ。拜島駅で切り離され、4両で武蔵五日市に向かう。

8時51分、武蔵五日市駅着。駅は通常に戻ったかのような賑わいだ。

降り立ったのは、太田、星野(幸)、佐藤、布施、奥村、井上夫妻、及川、神吉、宗像、星野(絵)、川名夫人、戸丸の13名。

駅前を左に行くとバス停があるが、都民の森方面のバス停は大勢の人が並んでいた。改札内のトイレも大勢並んでいた。左の交番横のトイレに向かう。

9時8分、歩き出す。目の前の道路を渡って右に進む。交差点を渡って左の階段を下りると小峰公園方面だ。右側の河原は有名なバーベキュー会場だが、すでに何人かは川に入って遊んでいた。途中少しヨモギなどを摘みながら道なりに

曲がって緩やかな坂を登って行く。

9時43分、小峰公園のビジターセンターに到着。八王子方面からバスで来ていた神山、中瀬、と合流。ということので本日の参加者は15名。

少し進んで広い草地(ふれあい広場)で自己紹介、体操をする。

10時10分頃、再出発。野草を摘みながらのんびりと進む。少し上って左の桜尾根を進んでゆく。ヨモギ、アザミ、篠竹のタケノコ、三つ葉、ワラビ、ドクダミなどが収穫できた。

桜尾根にはウルイや、ヤマユリがたくさんある。緩やかな階段状を登って行く。

11時、目の前に馬頭観音が現れる。右に行けば金剛の滝、今熊山方面の尾根道だ。珍しいギンリョウソウが咲いていた。左に鋭角に曲がる。

11時5分、東屋のある展望広場に到着。公園の緑の森の向こうに奥多摩方面の山並みが見える。集合写真撮影。

足元に赤いキイチゴがなっている。その先もあちこちにあり、摘まんでみると



なかなか美味しい。

11時20分、左に曲がればホウジロ尾根經由だが、右にまっすぐ巻道で降りてゆく。バス通りの新小峰トンネルの上を通っているルートだ。左に回り込むように山道が付いている。

11時34分、右に振り返るように見ると新小峰トンネルの五日市側の入り口が見える。

20段ほどの木の階段を上るとホウジロ尾根の道と合流する。少し下ってゆく。

11時40分、広場に出る。左は冒険広場、子供たちが好きそうな遊具などがある。東屋があり、右側がケヤキ広場だ。大きなケヤキの下で涼しくて快適だ。ここが今日のてんぷら会場。水場があり、少し横にはトイレもある。

早速準備を開始。二つのバーナーを設

収支	
繰越支出	21705 円
News/HP 作成費	500 円
当日プリント代	200 円
現在高	21005 円

置し、てんぷらとうどんそばの調理は宗像さん、神吉さんにお願ひした。持ち寄りの総菜のメインシートを設置し、ビールなどで乾杯も始ま

る。

今日のもう一つのイベントは最近手に入れたハンモックを楽しんでもらおうという計画だ。水道の少し左側に二本のしつかりした木があるのここに設置することにした。佐藤さんに手伝ってもらい何とか設置できた。

試しに乗ってみると中々快適だ。この後次々に皆さんが乗って楽しんだ。

さて天ぷらとうどんもどんどん出来上がった。野草は三つ葉、アザミ、ヨモギ、細いタケノコ、ドクダミやワラビなど次々に揚がった。

木漏れ日の下で昼寝をする人、ハンモックで昼寝をする人、楽しくおしゃべりをする人、などなどみんなのんびりと過ごした。

さあそろそろ終わりにという頃、戸丸は近くの木に登り始めた、そこに佐藤も加わりまるで二頭の猿のような感じで、子供時代に戻ったようだった。

3時半過ぎのバスで武蔵

### 槍ヶ岳（五泊六日）（表銀座縦走コース）

- 7月25日（月） 出発、有明温泉有明荘宿泊
- 7月26日（火） 有明温泉〜燕岳・燕山荘泊
- 7月27日（水） 燕山荘〜大天井岳・大天荘泊
- 7月28日（木） 大天荘〜西岳〜槍ヶ岳・槍ヶ岳山荘泊
- 7月29日（金） 槍ヶ岳山荘〜槍沢〜横尾山荘泊
- 7月30日（土） 横尾山荘〜上高地〜帰京

費用 約9万円 交通費 約2,000円（往復バス利用）  
約17,000円（往復5利用）

#### 宿泊費 72,100円（入湯税別）

- 1泊目 14,000円（食お弁当付き）（有明温泉有明荘）
- 2泊目 15,300円（食お弁当付き）（燕山荘）
- 3泊目 15,300円（食お弁当付き）（大天荘）
- 4泊目 14,500円（食お弁当付き）（槍ヶ岳山荘）
- 5泊目 13,000円（食付き）（横尾山荘）

6/29に予約

6/28に予約

出発日の交通 7月25日（月）  
 新宿発 8:00 あずさ5号南小谷行き  
 穂高着 10:59  
 新大阪発 7:57 のぞみ90号  
 名古屋 8:47 着 9:00 発 しのの5号  
 松本行き 松本 11:05 11:20 発  
 穂高着 11:46 昼食（持参）  
 （バス乗り換え）  
 12:55 発 中房温泉行  
 13:47 着 有明温泉有明荘  
 散策〜宿泊

●お申し込み・お問い合わせ  
 Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸  
 戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com  
 メール: tomarusatoru@hotmail.com  
 箱根組ホームページ  
<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi>

五日市市に向かう。神山、中瀬、奥村の3名は反対側の京王八王子方面へ。

武蔵五日市駅に3時40分頃到着。ここで解散。

もう少し飲みたいという、佐藤、井上夫妻、川名夫人、戸丸の5名は、交差点近くのちよっと変わったお店で窓際のカウンターに座ってドイツビールなどの瓶ビール小瓶をそのまま飲んで、ちよっとアメリカンな感じを味わう。

快適なホリデー快速に揺られて帰京。



7月3日(日) / 7月16日(土) 戸倉三山  
武蔵五日市からアプローチの戸倉三山へ行きます。  
歩行約8時間

今熊山 505 m、刈寄山 687 m、市道T 795.1 m、  
白杵山 842.1 m

申し込み締め切り 7月1日(金) / 7月14日(木)  
●持ち物 お弁当、非常食、飲料水(多めに)、雨具等

●集合 JR中央線 新宿駅(12番線)

6:17発 中央特快 高尾行き(前から3両目)

立川 6:43 着(青梅線乗換) 6:57 発 武蔵五日市行き  
武蔵五日市 7:34 着

駅前からタクシーで今熊神社まで(バスは時刻変更で利用不可)

槍ヶ岳装備必需品

●いつもの物の他に必要なもの

①初日の昼食 ②小屋内用マスク

③軽アイゼン④防寒着(ダウンジャケットなど)

⑤着替え(数日分) ⑥現金10万円(宿泊代他)

●あればなおさらいいもの

①インナーシュラフ(アマゾンで1500円位)

②登山用ヘルメット

※出来るかぎり軽量化を図りましょう!

●帰りの切符

7月30日は 上高地発新宿行き 15時発

さわやか信州号です。各自ご予約ください。

3列シートバスと4列シートバスがあります

3列シートが少し高いですが快適だと思います

